

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 7 年 2 月 25 日(2025.2.25)

【公開番号】特開 2024-159831(P2024-159831A)
【公開日】令和 6 年 11 月 8 日(2024.11.8)
【年通号数】公開公報(特許)2024-209
【出願番号】特願 2024-138429(P2024-138429)
【国際特許分類】

G 0 7 G 1/12(2006.01)

10

【F I】

G 0 7 G 1/12 3 2 1 E

G 0 7 G 1/12 3 2 1 K

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 2 月 14 日(2025.2.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のモードのうちいずれかのモードで動作し、顧客が商品登録と精算とを行うモードから他のモードへ切り替え可能な切替手段を備えた商品販売データ処理装置であって、前記切替手段は、

他の装置からの指示により自装置のモードを切替える第 1 の切替手段と、

自装置の指示により自装置のモードを切替える第 2 の切替手段と、

備え、

前記第 1 の切替手段は、他の装置から登録データが送信されたことによりモードを切替える、

30

前記第 2 の切替手段は、店員によるモード移行操作によりモードを切替える、
ことを特徴とする商品販売データ処理装置。

【請求項 2】

前記第 1 の切替手段は、登録データを用いて精算処理を実行する前に、モードを切り替える、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の商品販売データ処理装置。

【請求項 3】

前記第 1 の切替手段は、自装置に登録データが記憶されている場合にはモードの切替を禁止する、

40

ことを特徴とする請求項 1 に記載の商品販売データ処理装置。

【請求項 4】

複数のモードのうちいずれかのモードで動作し、顧客が商品登録と精算とを行うモードから他のモードへ切り替え可能な商品販売データ処理装置として、コンピュータを機能させるプログラムであって、

前記コンピュータを、

他の装置からの指示により自装置のモードを切替える第 1 の切替手段、

自装置の指示により自装置のモードを切替える第 2 の切替手段、

として機能させ、

前記第 1 の切替手段は、他の装置から登録データが送信されたことによりモードを切替

50

え、

前記第 2 の切替手段は、店員によるモード移行操作によりモードを切替える、
ことを特徴とするプログラム。

10

20

30

40

50